佐賀市プレミアム付 さかエール商品券 参加店舗登録申請書兼誓約書

当社（私）は、佐賀市プレミアム付商品券発行事業の趣旨に賛同し、商品券参加店舗として登録を申請します。

また、登録申請に当たり、別紙の事項について誓約します。なお、誓約の内容に偽りがあった場合は、

佐賀市プレミアム付商品券発行事業事務局が講じる措置（登録承認の取消等）に異議なく応じます。

申請者

接待を伴う飲食店用

フリガナ		フリガナ	
事業者名		代表者名	(印) (必ず押印してください)
所在地	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>		
電話番号	- -	FAX番号	- -
フリガナ		E-mail	
担当者名			
資本金	円	従業員数	名

- ・1店舗につき「参加店舗登録申請書兼誓約書」を1枚提出してください。複数店舗を申請する場合は、店舗数分のご提出をお願いします。
- ・上記の記入内容と同じ箇所があれば、「同上」とご記入ください。
- ・以下の情報は、広報物に掲載させていただく場合があります。

フリガナ																					
屋号・ 店舗名																					
所在地	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 佐賀市																				
電話番号	- -																				
営業時間	定休日																				
URL																					
E-mail																					
事業内容 (業種)	☐ 飲食店 ☐ 小売業 ※該当する業種に☑を入れてください。 () ※業種内容を記入してください。 (例) 飲食業の場合：ラーメン屋、居酒屋など / 小売業の場合：婦人服販売、生鮮品販売など																				
お店 P R (30字程度)	(例) 当店で商品券をご利用の方は会員ポイント2倍！ <table border="1" style="width: 100%; height: 40px;"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>																				

事務局 処理欄	登録番号 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
受付日	月 日 販促物 未・済 担当

■参加登録料は無料です。

■ご記入いただきました情報につきましては、当事業における商品券参加店情報の確認・管理、参加店一覧等の発行及び事務局からのご連絡等に使用し、他の目的には一切使用いたしません。

〈接待を伴う飲食店用〉

屋号・ 店舗名

1 次の売上額については、上記店舗の売上額の実事と相違ないことを誓約します。

売上額の比較			
① 令和元（平成31）年 __月	② 令和2年 __月	減少額 ①－②	減少率（前年比） (①－②)÷①×100
円	円	円	%

2 上記店舗において、業種別ガイドラインに基づく、新型コロナウイルスの感染防止対策（3密対策等）を講じることを誓約します。特に、下表のうち☑を記入した対策について、積極的に取り組みます。
(各区分につき必ず1つ以上☑をしてください。)

区分	具体的な取組
入店時	☐ 店舗入口には、以下の場合は入店をお断りさせていただく旨を掲示する。 ・ 入店前に検温を行い、発熱がある場合 ・ 咳、咽頭痛などの症状がある場合 ・ 新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した者との濃厚接触がある場合 ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、地域等への渡航並びに当該国、地域の在住者との濃厚接触がある場合 ☐ 店舗入口や手洗い場所には、手指消毒用に消毒液（消毒用アルコール等）を設置する。 ☐ 店舗入口及び店内に、食事中以外はマスクの着用をお願いする旨掲示する。 ☐ 飛沫感染・接触感染を防止するために十分な間隔（できるだけ2mを目安に（最低1m）確保するよう努める）をとることが重要であることをお客様に理解してもらい、店内が混み合う場合は入店を制限する。 ☐ 入店時にアンケートを実施し、連絡先や体調を記載してもらおう。アンケート用紙は適切な期間（1ヵ月間を目安に）保存する。
客席へのご案内	☐ テーブルは、飛沫感染予防のためにパーティションで区切るか、できるだけ2m（最低1m）以上の間隔を空けて横並びで座れるように配置を工夫し、カウンター席は密着しないように適度なスペース（できるだけ2mを目安に（最低1m）確保するよう努める）を空けるまたはパーティションで区切るなど工夫する。 ☐ 人と人が対面するカウンター席等は、できるだけアクリル板・透明ビニールカーテンなどで遮蔽するなどの工夫をする。 ☐ 真正面の配置を避けるか、テーブル上にできるだけ区切りのパーティション（アクリル板等）を設けるなど工夫する。 ☐ 感染防止のためお客様の整理を行う（密にならないように対応（店舗定員の50%を目安））。発熱又はその他の感冒様症状を呈している者は入店を制限する。 ☐ 従業員は、店内の一箇所にお客様が集まらないように留意する。 ☐ お客様には来店時やトイレ使用後に石鹸と流水による手洗いや手指消毒を行うよう注意喚起する。
接客	☐ テーブルサービスで注文を受けるときは、お客様の正面を避けて立ち、可能な範囲で間隔を保つ ☐ カウンターサービスは、従業員とカウンター席との間隔（できるだけ2mを目安に（最低1m）確保するよう努める）を保つ。 ☐ カウンターで注文を受けるときはお客様の正面に立たないように注意する。 ☐ お客様の横に着いて一緒にカラオケやダンス等を行うなどの接客は、当面の間自粛する。 ☐ お客様が入れ替わる都度、テーブル、カウンターを消毒する。
ライブ	☐ カラオケを利用されるお客様にもマスク（適宜フェイスガード）の着用をお願いする。 ☐ お客様ごとまたは30分に一度程度、カラオケマイクの定期的な消毒を行う。 ☐ お客様の近距離で行うライブ、ダンス、ショー、シャンパンコールなどは当面の間自粛する。実施せざるを得ない場合は、人が密集しないよう、人数の制限や客席とステージの距離（原則2m）の確保を行う。 ☐ 人との接触をできるだけ避け、対人距離を確保する。（できるだけ2mを目安に（最低1m）） ☐ 重症化リスクが高い高齢者や基礎疾患のある方には十分な配慮を行う。

区分	具体的な取組
飲食	<p>☐店舗では食品衛生法を遵守して食品の安全で衛生的な取扱いを徹底する。</p> <p>☐お客様同士のお酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けるよう、業態に応じ、掲示等により注意喚起する。</p> <p>☐フルーツや菓子などは大皿は避けて、料理は個々に提供する。従業員等が取り分けるなど工夫する。</p> <p>☐適切な予防策を講じるため飲酒が過度にならないよう注意喚起する。</p>
会計処理	<p>☐会計処理に当たる場合は、可能であれば、電子マネー等の非接触型決済を導入する。現金、クレジットカード等の受け渡しが発生する場合には、手渡しで受け取らず、コイントレイ（キャッシュトレイ）などを使用する。</p> <p>☐コイントレイは定期的に消毒する。</p> <p>☐会計の都度、手指を消毒するなど工夫する。</p>
店舗衛生責任者の管理	<p>☐店舗責任者は従業員の緊急連絡先や勤務状況・健康状態を把握するように努める。</p> <p>☐感染した従業員、濃厚接触者と判断された従業員の就業は禁止する。</p> <p>☐従業員やその家族が過度な心配や恐怖心を抱かないよう、また風評被害や誤解などを受けないよう、事業者は現状を的確に従業員に伝える（従業員へのリスク・コミュニケーション）。</p> <p>☐食品を扱う者の健康管理と衛生管理を徹底する。</p> <p>☐新型コロナウイルス感染症と診断された場合や、新型コロナウイルス感染症患者と濃厚接触があり、保健所から自宅待機等の措置を要請された場合は、速やかに管理者等に報告するとともに、従業員の就業は禁止することを周知する。</p> <p>☐新型コロナウイルス感染症についての相談目安及び「保健所」、「帰国者・接触者相談センター」の連絡先を従業員に周知する。</p>
安全衛生員の管理	<p>☐従業員は出勤前又は出勤時に体温を計り店舗責任者に報告する。発熱や風邪の症状がみられる場合は、店舗責任者にその旨を報告し、自宅待機とする。</p> <p>☐従業員は極力顔や髪をさわらないよう心掛ける。</p> <p>☐店舗ではマスク（適宜フェイスガード）を適切に着用し、頻繁かつ適切な手洗いを徹底する。</p> <p>☐従業員はトイレ使用後など頻繁に石鹸と流水による手洗いを実施し、テーブル移動時には手指消毒を励行する。特に、お客様にグラス等を手渡す者は注意する。</p>
店舗全体の衛生管理	<p>☐店内（客席）は適切な換気設備の設置及び換気設備の点検を行い、徹底した換気を行う（「風営法施行規則第7条」に反しない限りの窓・ドア等の定期的な開放、常時換気扇の使用など）</p> <p>☐店内清掃を徹底し、店舗のドアノブ等の設備等、多数の人が触れる箇所は定期的にアルコール消毒薬等で清拭する。また、テーブル、イスなどはお客様の入れ替わる都度、アルコール消毒薬等で清拭する。</p> <p>☐感染防止対策に必要な物資（消毒剤、マスク、手袋、ペーパータオル及びそれらの使い捨て用品を廃棄する容器等）の一覧表（リスト）を作成し、十分な量を準備しておくか、緊急時にすぐに入手できるよう予め手配する。</p> <p>☐ユニフォームや衣服はこまめに洗濯する。</p> <p>☐食品残渣、鼻水、唾液などが付いた可能性のあるごみ等の処理は手袋・マスクを着用してビニール袋等に密封して縛り、マスクや手袋を着用して回収する。マスクや手袋を外した後は、必ず手を洗う。</p> <p>☐お客様が共用する物品や手が頻回に触れる箇所を工夫して最低限にする。</p>
個室・その他衛生管理	<p>☐個室を使用する場合は、十分な換気を行う。</p> <p>☐トイレは毎日清掃し、ドアやレバー等の不特定多数が触れる箇所は定期的にアルコール消毒薬等で清拭する。</p> <p>☐トイレのハンドドライヤーは使用を中止し、ペーパータオルを置くか、個人用にタオルを準備する。また、汚物は便器の蓋をして流すよう、使用者に注意を促す。</p> <p>☐従業員のロッカールームや控え室（以下「控え室」という。）は換気し、空調設備は定期的に清掃する。</p> <p>☐控え室は、一度に休憩する人数を減らし、対面で飲食や会話をしないようにするとともに、従業員が出入りする際は、入退室の前後に手洗いをする。</p> <p>☐控え室において従業員は十分な対人距離（できるだけ2mを目安に（最低1m）確保するよう努める）を確保する。</p> <p>☐厨房では、調理設備・器具を台所洗剤（界面活性剤）等で清拭し、作業前後の手洗いなど、一般的な衛生管理を徹底する。</p>